

一丸となって

校長 堀 克

令和八年度も引き続き校長としてお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。昨年度は、東京デフリンピックで本校出身の齋藤京香さん、齋藤丞さん、齋藤心温さんの3選手が素晴らしい活躍をされ、本校で計画した壮行式や報告会にも参加いただき、子ども達と触れ合う機会も設けることができました。メダルを触らせてもらったり、廊下を一緒に走ったりしたことは、子ども達にとって希望や勇気をもらえた時間でした。改めて感謝いたします。

さて、新年度がスタートしました。今年度の本校の在籍幼児児童生徒の人数は、昨年度より2名多い105名になります。そして、その幼児児童生徒の皆さんと共に学校づくりに取り組む教職員の数は、全ての職種を合わせると86名になります。

その先生方に、年度始め話したことは『一丸となって…』ということでした。使い古された言葉のように感じますが、「教職員不足」や「教育力向上」など、本校の経営課題に対して全職員で共通認識を持ち、協力し取り組んでいく姿勢を表すときに、この言葉以外思いつきませんでした。お互いの立場や考え方は違っても、幼児児童生徒のためによく話し合い、ともに取り組み、そして子ども一人一人の成長を一緒になって喜ぶ…そんな教職員集団でありたいと考えています。そうした「酒特」のメンバーに、今年度17名の教職員が新たに加わります。早く保護者の皆様や地域の皆様と心を通わせるとともに、子ども達一人一人が「学校に行きたい!」と思いつけてもらえるよう引き続き努めてまいりますので、これからもご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。